

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年1月20日

【会社名】 株式会社リコー

【英訳名】 RICOH COMPANY, LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 社長執行役員・CEO 山下 良則

【本店の所在の場所】 東京都大田区中馬込一丁目3番6号

【電話番号】 03(3777)8111(大代表)

【事務連絡者氏名】 コーポレート執行役員・CFO 川口 俊

【最寄りの連絡場所】 東京都大田区中馬込一丁目3番6号

【電話番号】 03(3777)8111(大代表)

【事務連絡者氏名】 コーポレート執行役員・CFO 川口 俊

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年4月28日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号ならびに第8号の2の規定に基づき臨時報告書を提出し、また、2022年8月23日付で記載事項の一部に変更が生じたので、金融商品取引法第24条の5第5項に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出しました。

今般、株式譲渡契約における価額調整手続きに基づき、子会社取得の対価の額に変更が生じました。これは、株式譲渡契約の締結時点と比較して対象資産残高が増加したことに加えて円安が進行し、株式会社PFUの在外子会社の流動資産を中心に諸資産及び諸負債の円貨換算金額が増加したことが主な理由です。この子会社取得の対価の額の変更に伴い、金融商品取引法第24条の5第5項に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 2 【報告内容】

#### 子会社取得の決定

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

(訂正前)

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

富士通株式会社の保有する株式会社PFUの普通株式	84,000百万円
アドバイザー費用等(概算額)	200百万円
合計(概算額)	84,200百万円

(訂正後)

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

富士通株式会社の保有する株式会社PFUの普通株式	90,584百万円
アドバイザー費用等	236百万円
合計	90,820百万円